

2026年度「入学時調査」調査結果ダイジェスト

Doshisha University New Student Survey AY 2026

【実施概要】

実施期間:2026年4月1日(水)00:00~2026年4月21日(火)23:59

対象者:2026年度春学期(2026年4月)入学の学部学生

実施方法:Web調査(Microsoft Forms)

有効回答数:4,970件 有効回答率:76.1%

回答してくださった学生のみなさん、
ご協力ありがとうございました。

【調査の目的】

基本属性や入学前及び入学時の特徴のデータを収集し、学生の正課内外を通じた学びの成果を可視化し、教育プログラムや学習環境の改善・検討など、本学の大学運営に活用するため。

【調査項目】

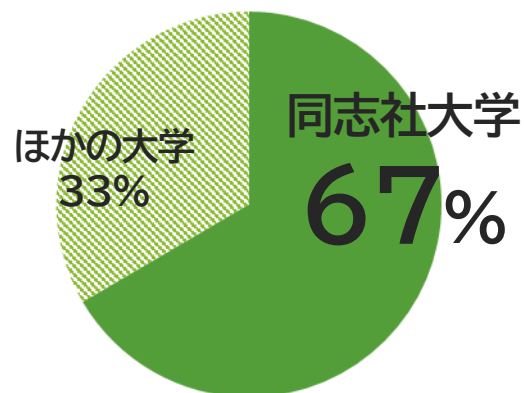
基本属性(通学区分、片道の通学時間、受験時の第1志望先)
本学を志望した動機・理由
入学前に参加したことのある本学のイベント・プログラム
3つのポリシー(AP・CP・DP)の認知度・理解度
大学入学以前のICT機器の操作経験や学習習慣・学習経験
大学入学時の知識・スキルの獲得状況
大学での学びに対する期待と不安 など



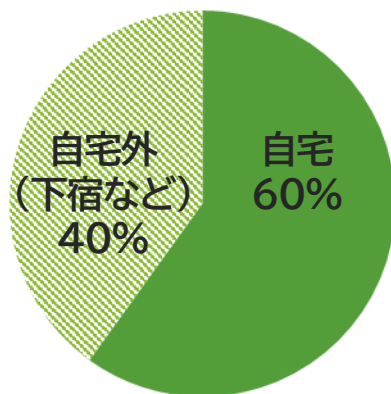
(I) 志望順位、通学元、志望理由・動機、ディプロマ・ポリシーの認知度

1

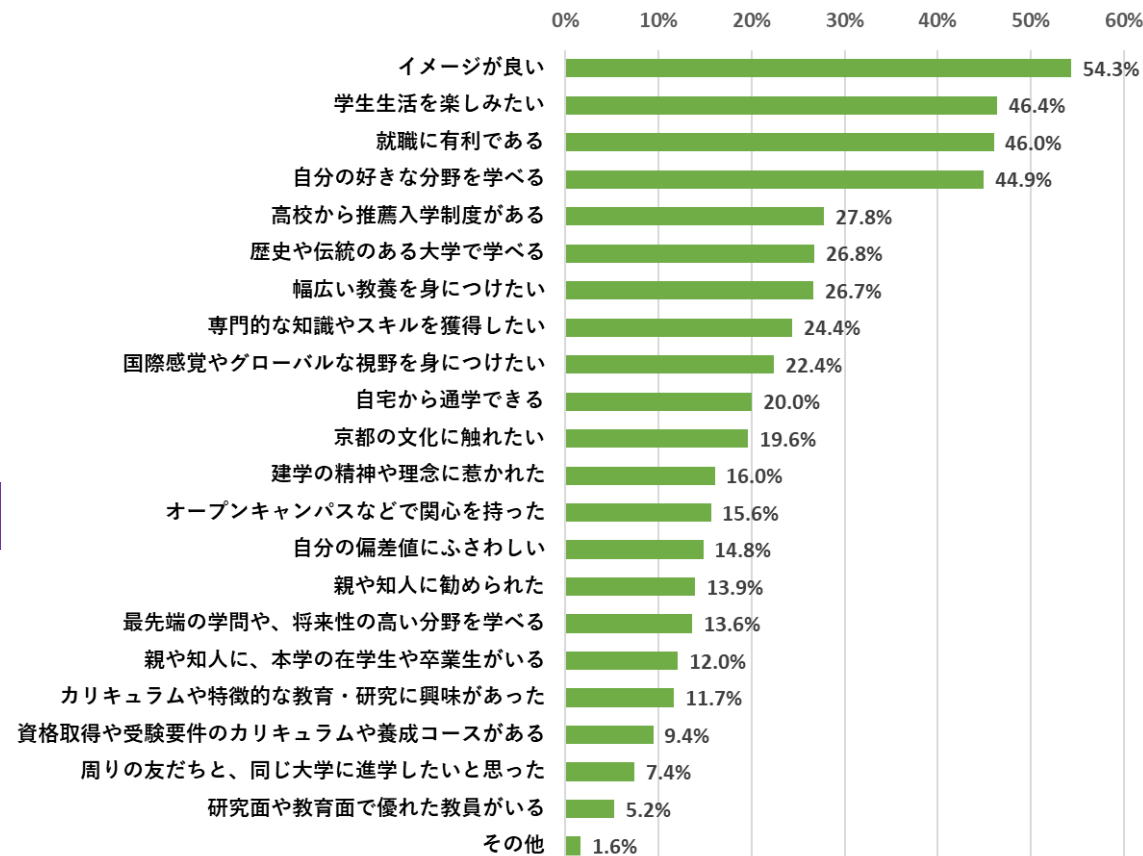
受験時の第1志望は？



どこから通学している？

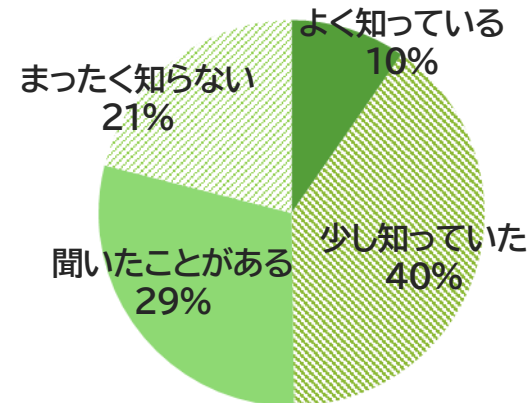


志望理由・動機は？



トップ4は「イメージが良い」「学生生活を楽しみたい」「就職に有利」「好きな分野を学べる」。本学が第1志望だったかどうかで別々に集計しても、割合や順番は異なるもののトップ4は同じ。

ディプロマ・ポリシー知ってた？

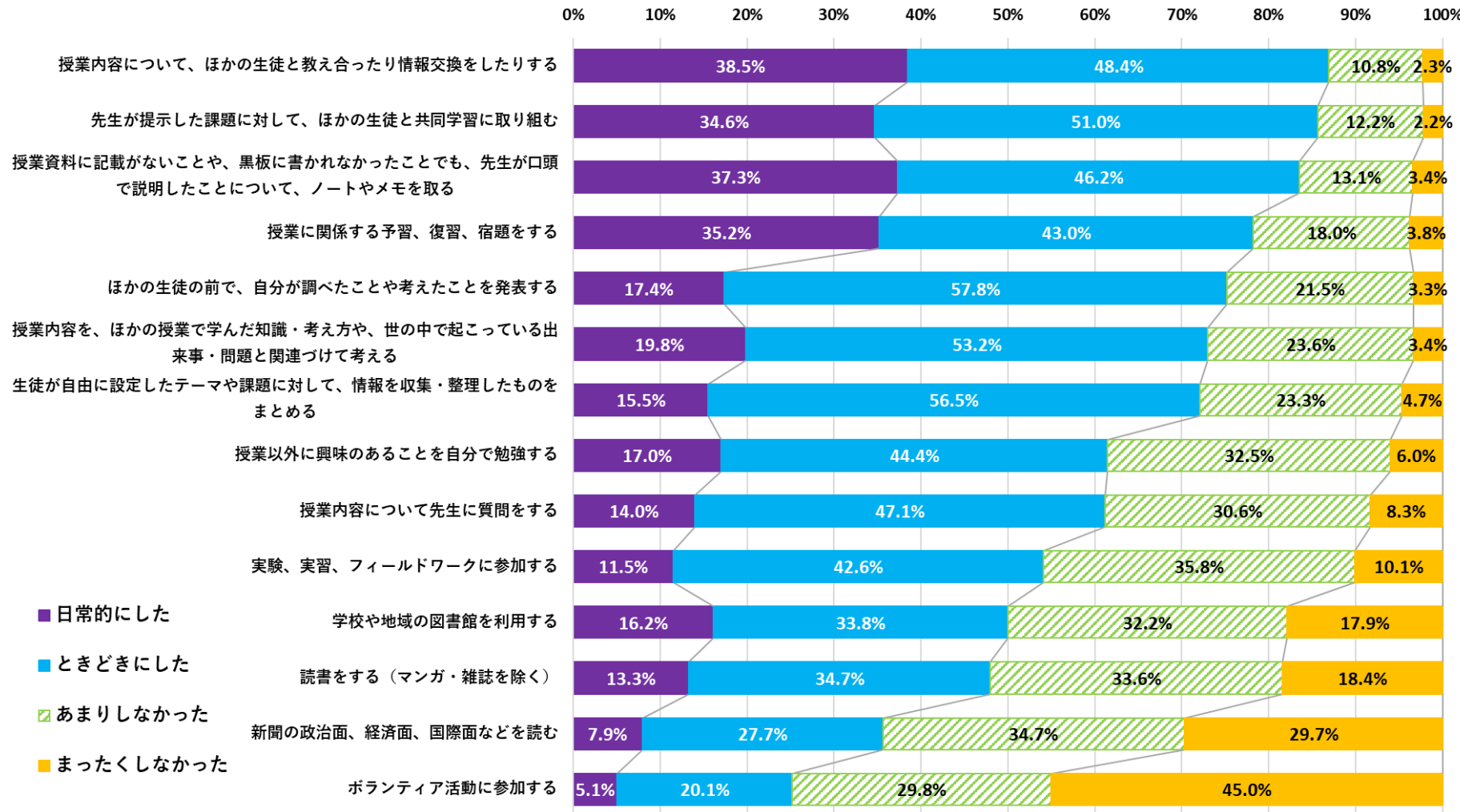


ディプロマ・ポリシーとは、「卒業時に身につけてもらいたい」知識・技能、思考力・判断力・表現力、主体性・多様性・協働性に関する内容を定めたもの。自分が所属する学部・学科のディプロマ・ポリシーを読み直してみよう。また、今後の履修登録などの学びの計画を立てる際にも、目標として意識していこう。



(2) 大学入学前までの学習経験・学習習慣は？

高校時代の学習経験・学習習慣(「日常的に+ときどきした」割合の降順)



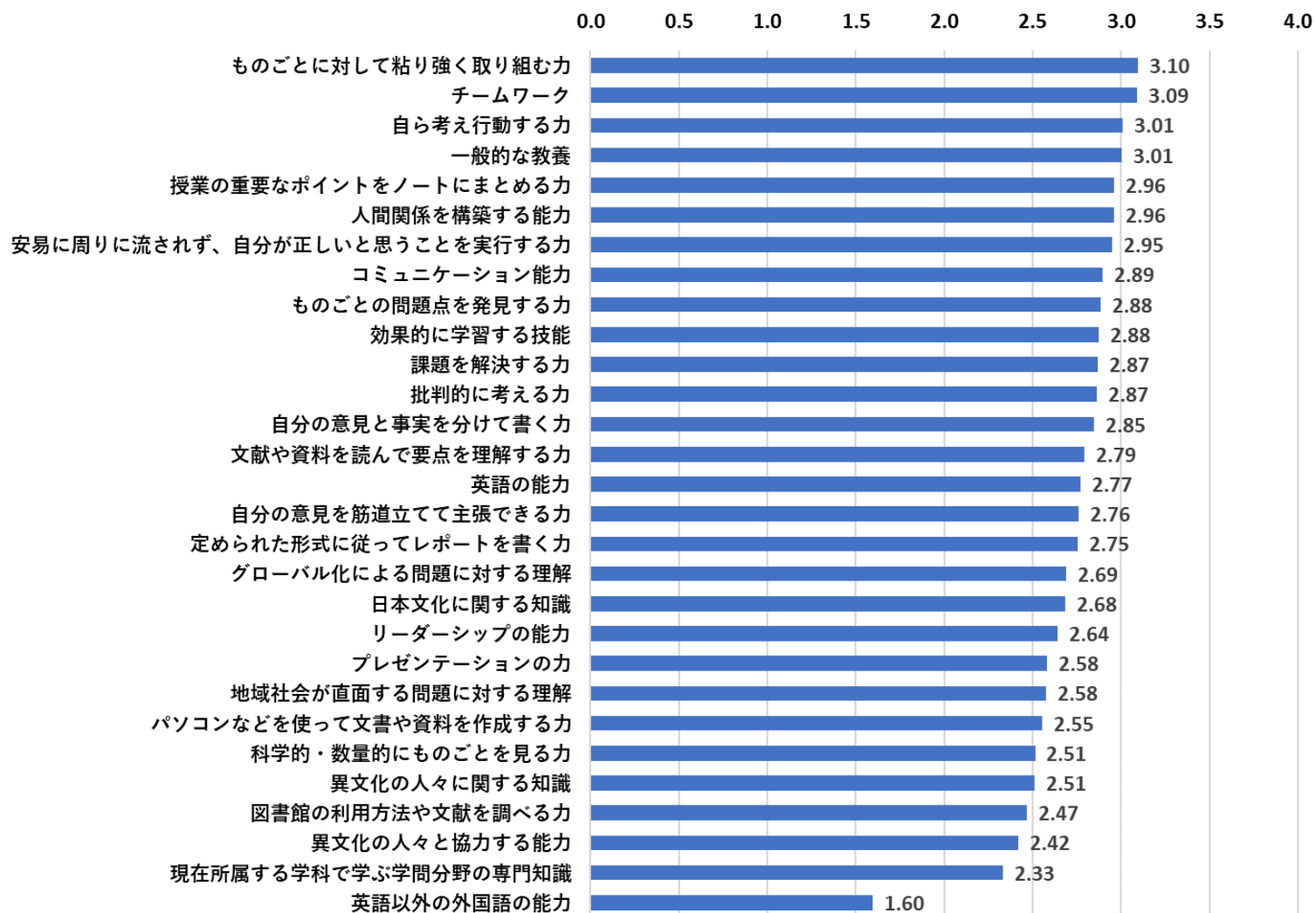
「授業内容を教え合ったり情報交換したりする」「共同学習に取り組む」「先生が口頭で説明したことについて、ノートやメモを取る」といった授業に直接関連することの経験率が高い。しかし、「図書館の利用」「本や新聞を読む」「ボランティア活動」は、半分以上の学生が「まったく+あまりしていない」という結果に。

11月には、今出川校地の新図書館も開館する。授業以外のことも含め、さまざまな学習のために活用してほしい。



(3) 大学入学時点で身につけていた知識・スキルはどのくらい？

入学時点で身につけていた知識・スキル(平均値の降順)



「身につけていなかった・あまり身につけていなかった・やや身につけていた・かなり身につけていた」という回答を1～4に数値化し、その平均値を示したものが左図。

これからの大学での学びを通じて、知識だけでなく、考えるために必要な基礎や他者とのコミュニケーションに求められる力などのさまざまなスキルも伸ばしていこう。

知識・スキルの修得状況は、11月に実施する「学びの実態調査」を通じて確認する機会があるので、ぜひ活用してね！

